

■ 3年生社会見学

3年生は7月2日(金)に初めての社会見学に行きました。

本田技研工業のN-Boxの組み立てラインを見学しました。約25,000点の部品を組み合わせ、1台の車が完成していく様子を組立工程の順に見学しました。

白子漁港では、天気が悪く漁がおこなわれていませんでしたが、組合の方に漁の方法や漁港で水揚げされる魚の種類について聞きました。近くにあった「魚魚鈴」では販売の様子や売られている魚を見学させていただきました。

消防署では、働く人たちの様子や消防車や救急車の見学をしました。消防服やヘルメットを持たせてもらって、とても重いことがわかりました。担任の松井先生が代表で屈折はしご付き消防車に乗って高いところまであがり、みんなは下から見学しました。



■ 4年生社会見学

4年生は7月6日(火)に「ばんこの里会館」と「北部浄化センター」に社会見学に行きました。

ばんこの里会館では、絵付け体験をしました。

あらかじめ考えてきた図案をもとに湯呑、マグカップ、皿に絵付けをしました。絵付け後は、ほこりをとってもらって、焼きあがると透明に光るくすりをかけてもらいます。その後、



1250℃で本焼きしてもらって完成です。2学期には自分が絵付けをした万古焼が手元に届きます。楽しみですね。万古焼についても詳しく説明を受け、三重県の伝統産業について学びました。

昼食後、北部浄化センターでは水をきれいにして海に返す仕組みを学習しました。水をきれいにしてくれる微生物を顕微鏡で見せてもらいましたが、ロタリアやボルティケラといった微生物をたくさん見ることができました。みんなは顕微鏡の映像に食い入るように微生物を探していました。また、下水処理場で3段階の池を通ることで実際に水がきれいになっていく様子も見学することができました。



■ 3年生バーチャル社会見学

4年生がバスで社会見学に行ったその日、3年生は学校の家庭科室で社会見学を実施しました。AGF鈴鹿工場とオンラインで繋げての社会見学です。AGFからお二人の方に来ていただいて機器の設定や見学の進行をしていただきました。事前に通信テストなども行っていただいてあったので、当日もスムーズに見学を実施することができました。

見学は、家庭科室でコーヒーを水に溶かす実験をしたり、実際に工場で働いている方と話をしたりと、様々な工夫がなされた内容となっていました。コロナ渦で実際に工場へ行けないというのがありますが、日程的に複数の工場を見学できない場合などもバスでの社会見学とは別日に実施できるので、とても効果的な方法だと思いました。



また、説明にも本校が取り組んでいるSDGsの視点から工場の作業等を説明していただけだったので、その点からも学習を深めることができたのではないのでしょうか。

実験の時、コーヒーの入った1つの袋を3人が少しずつコップに入れていた班もありました。みんなが少しずつでも参加できるように、と瞬時の工夫に感心させられるとともに、優しい気持ちにうれしかった一コマでした。